

ガイドとめぐる、 漆工町探索ツアー

Exploration
Tours

全国的に珍しい漆工町木曽平沢を、
産地の担い手が案内いたします。
秋の町並みを味わいながら、木曽漆器館、精漆工場、
修復工房、個店工房をめぐります。

探索
参加の
手順

- 1 お申し込み
総合案内所(沼田)でお申し込み
- 2 お支払い
お支払いを済ませたら、リストバンドを受け取る
- 3 移動
受付で案内のあった時間に、集合場所へ
- 4 探索
漆工町探索ツアーのはじまり!



木曽漆器館

さかのぼること400年以上前の江戸時代より、木曽平沢の漆器は中山道のみやげ物として大変人気がありました。受け継がれてきた伝統の技はもちろん、現代のライフスタイルに合わせた新しい塗り方や製品も生まれており、今もみやげ物や日常に寄り添う工芸品として多くの方に喜ばれています。木曽漆器館には、木曽漆器の産地ならではの展示物が並びます。有形民俗文化財木曽漆器の製作工程はじめ、作品や資料をご覧いただけます。

精漆工場

木曽漆器をつくる上でなくてはならない存在である、漆。漆は、ウルシ科に属する落葉樹の幹に傷をつけて採取した樹液から生まれます。精漆工場では、そんな漆が職人たちのもとに届くまでのお話をお聞きいただけます。産地で必要としている漆を、ここで生み出しています。

修復工房

漆塗の技術が日本全国の文化財に使われていることをご存知ですか?日本全国の文化財を後世に伝えるため、木曽平沢の職人たちが修復の一翼を担っています。

個店工房

どこを探索するかは、当日のおたのしみです。

D01

D02

D03

??



- 【受付】総合案内
【開催日】5日／6日
【時間】受付 9:00～12:00
ツアーリー 12:00～15:00
【定員】各日10人
【参加費】2,000円(一人・税込)
※おにぎり、きのこ汁、お買物券の特典付き

講演会・ 異業種交流会

Lecture
Meetup

講師に株式会社能作の能作克治氏を招き、
目まぐるしく変化する時代の中でどのように進化し、
何をヒントに歩んできたのか、
お話を伺います。

参加の
手順

- 1 お申し込み
総合案内所(沼田)でお申し込み

- 2 お支払い
お支払いを済ませたら、リストバンドを受け取る

- 3 移動
受付で案内のあった時間に、集合場所へ

- 4 講演会・交流会
新たなもののづくりを始める
きかっけに出会えますように!



講師
株式会社能作 代表取締役会長
能作 克治 氏

- ・金属溶解一級技能士
- ・(公社)富山県デザイン協会理事長
- ・(一社)日本工芸産地協会会長
- ・高岡商工会議所副会頭
- ・中小企業基盤整備機構 よろず支援
アドバイザリーボードメンバー
- ・国立大学法人富山大学 非常勤講師

略歴

1958年、福井県生まれ。大阪芸術大学芸術学部写真学科卒業。大手新聞社のカメラマンを経て、1984年、能作入社。未知なる鋳物現場で18年間、職人として働く。2002年、株式会社能作代表取締役社長に就任。自社ブランド「能作」の展開を開始。2003年、世界初の「錫100%」のテーブルウェアの製造販売を開始。2016年、藍綬褒章を受章。2023年、ダイヤモンド経営者俱乐部 2022年度「マネジメント・オブ・ザ・イヤー」大賞受賞。2023年、株式会社能作代表取締役会長に就任。

【テレビ出演歴】
2011年 TBS「夢の扉+」2013年 テレビ東京「ガイアの夜明け」
2019年 テレビ東京「カンピリア宮殿」2022年 TBS「がっちりマジender!!」2022年 テレビ東京「ガイアの夜明け」2024年 テレビ朝日「気づきの扉」
【著書・執筆】
『社員15倍!見学者300倍!踊る町工場伝統産業とひとをつなぐ「能作」の秘密』2019 ダイヤモンド社「トップが綴る私の人生を支えた信条』2023 PHP研究所

きのこ汁の ふるまい

Free
Kinoko Soup

木曽平沢の秋の味覚、
「きのこ」をふんだんに使ったきのこ汁のふるまいは、
秋の漆器祭の名物です。
美味しいきのこ汁で心も体も温まりましょう。

【開催日】5日／6日

【時間】12:00～無くなり次第終了



参加の
手順

休憩所(上の家駐車場)にて、12:00～きのこ汁のふるまいを開始します。(無くなり次第終了)
どなたでも召し上がっていただけますのでお気軽にお越しください!